

自分たちの住む地域の良さを再確認

大賀茂小学校では、自分たちの住む下田の良さを再認識し、地元を愛する子を育てるため昨年度からジオサイト見学をはじめとしたジオパーク学習をとりいれました。

下田市には5つのジオサイトがありますが、「爪木崎・須崎ジオサイト」と「吉佐美・田牛ジオサイト」の2ヶ所を交互に（隔年）に見学することで、見学に参加する5年生6年生は両方のジオサイトが見学できるように計画しています。

見学の流れとしては、事前学習で、「火山の仕組み」「柱状節理の作り方」などの実験を交えながら知識として習得し、別日に現地で地層や柱状節理などを見学し、その成り立ちや変化を説明していただきました。その際ジオパーク推進協議会事務局の方だけでなく地元のジオガイドさんにも依頼し地域とのつながりも大切にしています。

現地見学に参加した児童は、ガイドの方々の説明を熱心に聞き、途中で石を拾っては「伊豆石ではないか?」「水晶は混じっていないか?」など熱心に探す姿も見られました。

見学を終えた後は、「私たちの住んでいる伊豆半島がこんな風になったことが不思議だった。」「こんな近くにそういうところがあるなんて知らなかった。」と地球の不思議さや、自分達の住んでいる下田の新たな一面を発見していました。（文：下田市立大賀茂小学校長 渡邊）



片栗粉柱状節理の実験を行う児童



爪木崎俵磯で柱状節理を観察

月ヶ瀬梅林の立体模型を作成

天城中学校の生徒有志が月ヶ瀬梅組合の依頼を受けて作成していた「月ヶ瀬梅林の立体等高線模型」が完成し引渡しが行われました。

のり付ポリスチレンボードに等高線入りの航空写真を貼付け、等高線毎に切取ったボードを23枚積上げて完成までに50時間を要した大作となりました。天城学習の一環として、地域貢献と周辺地域を知ってもらうために生徒2名が引き受けました。

天城中学校から作成方法について相談を受けた当協議会が作成方法などについて全面協力を行いました。

この立体模型は、月ヶ瀬梅林でのイベント開催時を除いて伊豆市月ヶ瀬の「梅びとの郷」に展示されていますので、ぜひ一度見学してみてください。



富戸小学校の子どもたちがジオツアー開催へ

市内全小学校でジオパーク学習を行っている伊東市の中でも意欲的にジオパークの活動に取り組んでいる富戸小学校。

6月の出前授業やフィールドワークを皮切りに様々な実験や現地見学を実施する中で、伊東市の素晴らしさや他市町との違いを学習し富戸小学校オリジナルの案内パンフレットを作成してきました。

このような活動を進めてきた集大成として子どもたちがガイドを実施するジオツアーを2月15日に城ヶ崎海岸で開催することになりました。子どもたちなりに感じた事や発見したことを少しでも多くの方に聞いて頂ければと思います。

他市町や一般の方の参加も可能です。伊豆半島ジオパークのホームページよりお申し込みください。

http://izugeopark.org/2018/01/15/20180215futosho_tour/



パンフレットの作り方を学習したり実験を観察する子どもたち

ジオパークこども絵画コンクール

135点もの応募をいただいたジオパーク子ども絵画コンクールの表彰式を、11月25日（日）城ヶ崎海岸周辺で開催されたウォーキングイベントにあわせて伊豆高原駅にて行いました。当日は、最優秀賞及び特別賞の計7点を伊豆高原駅のコンコースに展示し駅を訪れた多くの方に見ていただきました。

ジオリアにて入賞作品の展示を1月末まで各部門ごとに分けて実施しています。冬休みを中心に多くの方々に入場いただきありがとうございます。展示期間も残りわずかとなり現在は、中学生の部の入賞作品と小学校低学年・高学年の最優秀賞と特別賞の展示を行っています。

また、伊東市で1月25日から行われる「伊豆半島ジオパーク写真展～世界から見た伊豆半島～」に併せて絵画コンクールの入賞作品も展示することになりました。ジオリアでの展示期間と重複する期間があり全ての作品が揃うのは2月に入ってからとなりますが写真展と併せて足をお運びください。会場等は次のとおりです。

伊豆半島ジオパーク写真展～世界から見た伊豆半島～

期 間 平成30年1月25日～2月8日 10:00～17:00

(1/31及び2/7は休館、2/8は16:00まで)

会 場 伊東市ふれあいセンター2階ギャラリー（伊東市松川町5-10）

入場料 無料

主 催 伊東市振興公社（TEL0557-38-5551）

各部門の最優秀作品を紹介します



小学校低学年の部
作品名「ごうごう
描いたジオサイト

「うなる
鮎壺の滝
（長泉町）」



小学校高学年の部
作品名「落差105メートル」
描いたジオサイト「旭滝（伊豆市）」



中学生の部
作品名「火山からの贈り物を眺めて」
描いたジオサイト

「妻良・子浦（南伊豆町）」

編集後記

少し遅くなりましたが、あけましておめでとうございます。本年も教育通信をよろしく願いいたします。さて、天城中学校の生徒が立体模型の大作を作成してくれました。自分も少しだけ切り取ってみましたが、細かい作業で根気が必要だなと思いました。天城中学校の生徒は、ポリスチレンボードを使用しましたが、お弁当パックの蓋を利用して簡単に立体模型を作ることもできます。興味のある方は、事務局までお問合せください。皆さんもチャレンジしてみませんか？

寒さも本番です。風邪予防のために、手洗いうがいを励行し元気に冬を乗り越えましょう。（事務局 松永）